

令和7年度 岩手県立水沢高等学校経営計画

校長： 寒河江 和広

1 校訓・教育目標		【教育目標】 真善美を常に求め、自主自律の精神と創造建設の気魄に満ち、友愛と信義を重んずる心身ともに豊かでたくましい人間の形成を図る 【生徒会モットー】 友愛・清新・気魄 【水高精神】 伝統に培われた自由と創造の澆刺たる気風	
2 ス ク ー ル ・ ポ リ シ ー	(1) 育成を目指す資質・能力に関する方（グラデュエーション・ポリシー）	(1) よりよい社会の構築に寄与できる多様多彩な人材を育成 (2) 知識や問題解決能力を身につけ、生涯にわたって主体的に学び続ける人材の育成 (3) 自己肯定感と多様性を尊重できる心を持ち、幸福な人生を送れる人間の育成	
	(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）	(1) 体系的に編成された講義、演習、グループワーク等、時代に合わせた教育課程を展開 (2) 各科目の学習成果は考査やパフォーマンステスト等で適切に評価 (3) 1年生全員が「理数探究基礎」を履修し、科学的な見方や考え方を学ぶ	
	(3) 入学者の受け入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）	(1) 義務教育段階での確かな基礎学力を身につけた学習意欲の高い生徒 (2) 世の中の課題に関心を持ち解決に向けて挑戦する意欲と主体的行動力を持つ生徒 (3) 多様な価値観を尊重し他者と協働して良い集団を作ろうとする生徒	
3 魅力化協働パートナー		奥州市役所、奥州市文化会館、奥州市議会、奥州警察署、奥州市立中学校、岩手医科大学、弁護士、スクールカウンセラー	
4 目 指 す 学 校 像	(1) 今年度の重点目標	重点目標	達成指標
		ア 生徒会モットーと水高精神のもと、生徒が満足感のある学校生活を送る	・本校に入学して良かったと答える生徒の割合【80%】
		イ 自主自律の精神のもと、身につけた知識や技能を活用し、生きる力を身につける	・学校生活の中で将来の生き方や進路について考える機会が多くあると答えた生徒の割合【80%】
		ウ 多様な価値観や生き方を認め、主体的な判断のもと、主体的かつ協調性のある行動ができる	・学校は、学校行事での生徒の自主的な取組を尊重していると答えた生徒の割合【80%】
		エ 規範意識を持ち集団や社会において望ましい行動を積極的に行うことができる	・自らが立てた規範に従って行動できていると答えた生徒の割合【80%】
		オ いじめ対策組織を機能させ、積極的かつ組織的にいじめ防止や適切な対処に当たる	・いじめの未然防止・早期発見のために積極的に取り組み、組織的に活動していると答えた生徒の割合【80%】
		カ 教育者としての矜持を持ち、不適切な指導を絶対に行わず、生徒に真摯に向き合って対応する	・先生は熱心に指導していると答えた生徒の割合【80%】
	(2) 取組方針	ア 生徒会モットーと水高精神のもと、生徒が満足感のある学校生活を送る (7) 魅力化パートナーと連携し、関係者総がかりで生徒を育てる体制を目指す (4) 自己管理をしっかり行い、心身ともに健康で活力ある学校生活を送る	
		イ 自主自律の精神のもと、身につけた知識や技能を活用し、生きる力を身につける (7) 将来の自分の姿を想像し、進路目標の達成に向けて自ら学び続ける意欲を醸成する (4) 普通科での「探究」や理数科での「理数探究」での学習をとおして、問題解決に向けた主体的な学びを実践する	
		ウ 多様な価値観や生き方を認め、主体的な判断のもと、協調性のある行動ができる (7) 高校で出会う級友、先輩、後輩、大人と積極的に意見交換できる場面を提供する (4) 宗教、主義、信条、LGBT等、自分と異なる考えを持つ人とも協調できる精神を育む	
		エ 規範意識を持ち、集団や社会において望ましい行動を積極的に行うことができる (7) 相手を思いやる友愛の精神を持ち、困った時には手を差し伸べようとする心を育む (4) 善悪の判断等の道徳性を身につけ、よりよい集団や社会の形成に貢献する	
		オ いじめ対策組織を機能させ、積極的かつ組織的にいじめ防止や適切な対処に当たる (7) 「学校いじめ防止基本方針」を中核としたいじめ未然防止対策の取組を行う (4) 日常の声かけや面談に加え、いじめ調査の結果やSC活用による教育相談体制の確立	
		カ 教育者としての矜持を持ち、不適切な指導を絶対に行わず、生徒に真摯に向き合って対応する (7) 生徒が納得するまで丁寧に説明できる技術を教職員一人一人が身につける (4) 部活動指導等における体罰や暴言、セクシャル・ハラスメント等を絶対に行わない雰囲気醸成	